

出題のねらい

大問Iは文法力と語彙力を問う問題です。高校の英語教科書で学ぶ基礎的な文法事項や語句が出題されています。大問IIは空所補充形式で、文脈の理解とともに文法力を問う問題です。大問IIIは会話文ですが、定型文の知識を問うのではなく、前後の文脈把握、会話のテーマへの理解力に重点を置いた出題となっています。大問IVは長文読解問題、犬の運動に関する内容です。文章の一部を正しい語順に並べかえる問題と全体の内容理解に関する問題とから構成されています。

【I】

【解答】 (30点)

1	①	2	②	3	①	4	②	5	③
6	④	7	③	8	②	9	①	10	②
11	④	12	③	13	②	14	①	15	④

(各2点×15)

【解説】

- 否定文であるから、any が正解である。
- What が主語の位置にあり、受動態の文になることに注意。  
cf. What should we do about this problem?  
cf. What should be done about this program?
- 他動詞の become には「(言動などが) (人に) ふさわしい」の意味があります。文の意味は、「こんな行儀の悪い振る舞いは、彼女のようなトップクラスのテニス選手にはふさわしくない。」
- 主語が単数形 (A list) ですから、be 動詞は is となります。
- 仮定法過去完了の用法に注意。パーティーは昨夜 (last night) のことですから、過去の事実に対する願望を述べています。
- 結果を表す to 不定詞です。文の意味は、「チケット購入のため、徹夜してチームのサイトにログオンしたが、売り切れていることが分かった。」です。  
cf. I woke up to find myself famous. 「目が覚めると有名になっていた。」
- feel like ~ ing 「～したい」です。  
cf. I really feel like going for a walk.
- get + 目的語 + finished で、「～を片付ける」の意味です。
- much less は否定的語句の後で使い、「なおさら～でない」の意味を示します。  
cf. He can't read English, much less write it. 「彼は英語を読めない。まして書くことなどできるものではない。」
- by the hour で「一時間単位で」の意味です。

この場合、by の後には必ず the が入ります。

- live up to ～で、「～を実践する、履行する」の意味です。
- on vacation で「休暇中である」の意味です。
- stand by ～ で「～を支持する、～の力になる」の意味です。
- 「宇宙の恒星、惑星、その他の天体の科学的研究」ですから、Astronomy「天文学」が正解です。Astrology「占星術」、Astronaut「宇宙飛行士」、Astronomer「天文学者」
- 「宇宙空間において、恒星の周囲を回る惑星がとる道」ですから、Orbit「天体の軌道」が正解です。Track「小道、鉄道線路、走路」、Satellite「衛星、人工衛星」、Circuit「回路、回線」

【II】

【解答】 (20点)

16	⑥	17	④	18	⑥	19	③	20	②
21	⑤	22	⑧	23	⑦	24	⑨	25	①

(各2点×10)

【解説】

- 「寿司屋が好例であるが、いくら払うかに質が大きく左右される」ですから、「もっとも～ではあるが」の意味の though が正解です。
- 「日本のおいしい寿司屋にも勝る」と述べているので、「優位に」の意味の favorably が正解です。cf. Your work compares favorably with hers. 「あなたの作品は彼女のより優れている。」
- priced を修飾する語ですから副詞が入ることが予測できます。「お手頃な価格の魚の供給が限られている」という文意ですから、reasonably が正解です。
- 次の箇所、緑茶ではなくレモネードがでてくると述べていますので、「緑茶を期待した客はがっかりするかもしれない」という文意であることが予想されます。正解は disappointed です。
- ここは、not A but B の構文です。
- not to be recommended で「推薦されるべきではない」の意味です。
- be similar to ～で、「～に似ている」の意味です。
- 次に続く文が現在完了形であることに注意してください。「最近、新しい形の日本食レストランが現れている」ですから、recently が正解です。
- ここには形容詞が入ります。「簡単な料理」の意味ですから、simple が正解です。
- 文の前半部が後半部の理由になっている点に注意してください。正解は as となります。

【Ⅲ】

【解答】 (18点)

26	③	27	①	28	②
29	⑧	30	⑦	31	④

(各3点×6)

【解説】

- (26) John が 'If you are going to improve your French,' と言っていることから、フランス語能力向上が会話のテーマと分かります。正解は③。
- (27) フランス語という外国語学習の手順をここで述べています。選択肢の中でこの点に言及しているのは①だけです。
- (28) John が the French Speaking Society の会合日時と場所を尋ねています。その質問を受けて日時と場所を調べていますから、そうした情報が記載されている資料を参照していると考えられます。正解は②。
- (29) Bill が 'How about Fridays?' と言っていることから、水曜日では都合が悪いと分かります。その日時での先約について言及している選択肢は⑧です。
- (30) 金曜日の予定について述べ、その日が好都合だと言っている選択肢は⑦です。
- (31) 最後の挨拶です。選択肢は④。

【Ⅳ】

【大意】

犬の飼い主には多くの責任が伴う。ペットが健康で生き活きとした生活を送ってられるように気配りすることもそこに含まれるのだ。飼い主と犬の両者がそれなりの運動を楽しめるようにと、犬をランニングに連れて出る人たちもいるだろう。

しかしながら、無責任に行くと、犬をジョギングに連れて行くことは犬の健康に大きなダメージを与える。子犬が小さいころは、骨の端の成長板は発達の初期段階にある。動物病院助手のエイドリエン・ファリセリが説明するように、子犬の成長とともに、発達していく軟骨組織が固まり、強化されていく。

つまり、子犬にとって、舗装路のような固い路面を引きひもにつながれた状態で長距離を走るというような極端に負担の大きな運動を強いられると、結果として長期にわたるケガを負うこととなるのだ。アメリカ動物病院協会のヒーサー・ローエンサーによると、子犬の骨は生後9か月頃に発達の最終段階を迎えるそうだ。子犬をランニングに連れていくのは危険を伴う行為ではあるが、十分な配慮があれば犬とのジョギングは得るものが多い。

ここまでで述べてきたように、負傷の危険性がある負

担の大きなランニングに犬を連れていく前に、その犬の骨が十分に成長するまでじっと待つことが肝要である。生後9か月まで、舗装路のような固い路面は避け、犬を連れて出るランニングは1マイル以下に制限するべきなのだ。

しかしながら、動物行動心理学者シャロン・ウイラントによれば、ランニングに連れて出てもよい時期は犬の種類によって異なる。「若い犬の成長板が閉じ始めるまで待つべきなのです。この時期は犬種と犬の大きさによって異なります。」とシャロンは説明する。「ジャック・ラッセル・テリアのようなかなり小さな犬は、グレート・デーンのような大型犬よりも早く定期的なランニングを開始することができます。大型犬の成長板が閉じるには時間がかかるのです。」

人間と同様、走る前に犬も筋肉を温めておくことが必要だ。ウイラントは次のように語っている。「筋肉を温めておくことはあなたにとっても、あなたの犬にとっても大切です。負傷から守ってくれるのです。」さらに言えば、あなたの犬が最初からマラソン並みの長距離を走ってくれるとは期待しないことだ。強靱性と持久力を獲得するには時間がかかる。長距離走に挑む前に少しずつ始めてみよう。

成犬であれば固い路面を走ることに対応できるかもしれないが、頻繁にそうした場所を走らせるのはペット関節にとって望ましいものではない。引きひもから離れて自由に走れる広い場所でのジョギングに連れていくことが好ましいかもしれない。コーネル大学コンパニオン動物病院のスポーツ医学およびリハビリテーション担当の臨床准教授クリス・フライはこのように言っている。「引きひもにつながれ、飼い主と一緒にジョギングしている犬は望まぬ足取りやスピードでの移動を強いられていることを覚えておくべきでしょう。」

引きひもから離れて走っている時、休息が欲しい場合には犬は自由に速度を落とせるし、休むこともできる。引きひもにつないだ犬と一緒に走る時や、ひもから離れて走ることができる場所に連れていけない時は、運動中のペットの状態を注意して見ておくのだ。

この点について言えば、走っている時は犬の体調を注意深く見ていることが極めて重要である。アメリカ獣医師会スポークスマン、マイケル・サン・フィリッポが説明したように、飼い主に合わせるために犬は負傷を隠すかもしれないのだ。「十分と判断した時、犬は普段は自らの行動を制限します。しかし、飼い主であるあなた方について行こうとして、時には快適な状態を越えて無理をするようになります。」「裏庭でひとりで遊んでいる子犬と比較した場合、飼い主と一緒に走る時はより大きなリスクが存在します。」飼い主は飼い犬の普段にはない行動を誰よりも早く気付くことができるだろう。走っている時も、その後も、飼い犬の状態を注意深く観察することだ。

## 一般入試／英語(中期)

---

【解答】 (32点)

32	②	33	④	(4点)				
34	⑤	35	①	(4点)				
36	③	37	④	(4点)				
38	③	39	⑤	40	⑥	41	⑨	(順不同OK) (各5点×4)

【解説】

問1

(32) (33) the ideal age for taking a dog

「犬を（走りに）連れていく理想の年齢」

(34) (35) somewhere where they can go

「(リードなしで) 犬たちが動ける場所」

(36) (37) they'll go beyond their comfort zone

「快適に動ける限界を超えるであろう」

問2

(38) (39) (40) (41)

③ 'Loenser told Tonic that pet owners should limit runs to less than a mile before their has reached the age of nine months...'

⑤ 'A much smaller dog like a Jack Russell Terrier could probably start going on regular runs earlier than a larger dog, like a Great Dane...'

⑥ 'Warming up those muscles is a great idea for both you and your dog...'

⑨ '...your canine friend many conceal an injury in order to keep up with their owner.'